

2018年度 事業報告書



特定非営利活動法人 李塾

90993

1 事業の成果

【特定非営利にかかわる活動の振り返り（その他の事業は未展開）】

事業四年度である2018年度は、2018年4月1日から2019年3月31日が事業期間となった。会員数は積極的な勧誘はしなかったこともあり現数63名のままであった。

特定非営利事業である研修会・講座開催事業においては、昨年度に続き「キャリアコンサルティング学習会（資格対策講座）」とし、キャリアコンサルティング基礎研修および、キャリアコンサルタント技能検定1級にも対応する、実技力向上のためのグループまたは個別で学べる講座とした。

本学習会は30回開講され延べ118名が受講された（グループ、個別指導含む）。昨年度より回数を減らしたが、これは量よりも質を高め、参加者に密度の濃い学習を集中的に実施するための工夫の結果であった。結果、累計でキャリアコンサルティング技能士（2級）は今年度まで103名が輩出された。

また、今年度も引き続き板橋若者サポートステーションでのメンタルヘルスマネジメント、マイノリティのスクールカウンセリング事業である朝鮮学校での教育相談を継続し、加えて厚生労働省の雇用安定化事業の一つであるセルフキャリアドッグ制度導入に伴うキャリアコンサルティングといった社会貢献的な支援事業も実施した。

受講費収入と合わせて事業での収入は80万4千円であった。

特定非営利活動の事業収入80万4千円、寄付金108万円と合わせた総収入は1百8十8万4千円であり、支出の1百8十3万9千91円を差し引き4万4千90円であるが、前期正味財産額3千729円を加えから差し引き4万8千6百38円の収支決算となった。今後六期目の活動に向け日本政策金融公庫より借り入れた活動資金3百万円の返済（五年返済の5年目）を継続するとともに、新たな事業展望を広げるために最低限必要となる活動費、広報・宣伝費、人件費を補うため収入増が求められている。

【中期的な展望について】

- 当法人の特徴でもある、キャリアコンサルティング、カウンセリングの人材育成事業に注力していく。キャリアコンサルティング技能検定対策は稼働した1級対策を継続的に発展させていく。
- 心理学にもとづき企業・組織におけるキャリアコンサルティング、コミュニケーション、メンタルヘルスの講座を開講すべく、提案活動を行っていく。
- 人的交流に加え、ホームページ、ブログ等での広報を活性化し、認知度を高める。
- 日韓交流を継続していく。
- これらを実現させるための人材を会員の中から育成し、活躍の機会を積極的に提供するとともに、現場に見合った力量を備えるための養成研修、スーパービジョン等を実施するなど、会員の自覚を高めるとともに定期的な交流会を設けていく。

2 事業の実施に関する事項（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲人数		支出額 (千円)
研修会・講座 開催事業	キャリアコンサルティング、 カウンセリング技能 向上講座 (キャリアアップ支援) (就労支援) (相談技能向上支援)	月～日	埼玉 東京 神奈川 千葉他	3名	受講 希望 者 全員	120 名	1,066,370 (円)
日韓産業相談 支援交流事業	レポート、書籍などの 研究交流	随時	埼玉 ソウル 東京他	1名	研究 者	0名	0 (千円)
	相互訪問・研修会	年2回		1名	希望 者	0名	
スクール カウンセリング 事業	いじめ・不登校 解決プログラムの提供	随時	埼玉 東京他	1名	希望 者	0名	0 (千円)
	不登校・ひきこもりへの 訪問相談支援	随時		0名	希望 者	0名	
	子育て相談 (カウンセリング)	随時		0名	希望 者	0名	

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額 (千円)
婚活支援講座 事業	心理アセスメントを利用し、結婚を希望する男女の自尊感情高揚とコーチングを実施。	未実施	関東地区	1名	0 (千円)
貿易仲介マーケティング事業	日本・韓国・米国の食品・食材および物品の案内と事業者紹介等をホームページ、イベントにて行う。	未実施	埼玉 東京他	1名	0 (千円)
講師請負事業	求職者支援訓練、企業・団体研修、韓国語習得希望者への語学訓練など。	未実施	埼玉 東京他	1名	0 (千円)

2018 年 度 活 動 計 算 書
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

特定非営利活動法人李塾
(単位:円)

科 目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	0	0	
賛助会員受取会費	0	0	0
2 受取寄附金			
受取寄附金	1,080,000		1,080,000
3 受取助成金等			
受取民間助成金	0	0	0
4 事業収益			
研修会、講座開催事業収益	804,000		
日韓産業相談支援交流事業収益	0		
スクールカウンセリング事業収益	0		
講師請負事業収益		0	
婚活支援事業		0	
			804,000
5 その他収益			
雑収益	0	0	0
経常収益計(A)	1,884,000	0	1,884,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0	0	0
臨時雇賃金	0	0	0
法定福利費	0	0	0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
施設使用料	58,360	0	58,360
旅費交通費	474,541	0	474,541
コピー他	2,350	0	2,350
郵便・通信	20,124	0	20,124
文具・物品	47,557	0	47,557
活動交際費	416,878	0	416,878
資格登録費	12,760	0	12,760
借入金返済費	496,937	0	496,937
社会保険料	275,784	0	275,784
減価償却費	33,800	0	33,800
その他経費計	1,839,091	0	1,839,091
事業費 計	1,839,091	0	1,839,091

科 目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0	0	0
給料手当	0	0	0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
会議費	0	0	0
旅費交通費	0	0	0
通信費	0	0	0
ホームページ作成更新費	0	0	0
地代家賃	0	0	0
雑費	0	0	0
その他経費計	0	0	0
管理費 計	0	0	0
経常費用計(B)	1,839,091	0	1,839,091
当期経常増減額(A-B)	44,909	0	44,909
III 経常外収益			
1 固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計(C)	0	0	0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損	0	0	0
経常外費用計(D)	0	0	0
経費区分振替額(E)	0	0	0
① 当期正味財産増減額(A-B+C-D+E)	44,909	0	44,909
② 前期正味財産額			3,729
次期繰越正味財産額(①+②)			48,638

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2011年11月20日NPO法人会計基準協議会)によっています。

貸借対照表

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人李塾

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金および預金	1,060,890		
流動資産合計		1,060,890	
2 固定資産			
備品	33,800		
固定資産合計		33,800	
資産合計 (A)			1,094,690
II 負債の部			
1 流動負債			
なし	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	1,012,252		
備品	33,800		
固定負債合計		1,046,052	
負債合計 (B)			1,046,052
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		3,729	
当期正味財産増加額 (減少額)		44,909	
正味財産合計 (C) = (A) - (B)			48,638
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			1,094,690

財産目録

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人李塾

(単位：円)

科 目		金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金手元預かり高		560,890		
普通預金 青木信用金庫西川口支店		500,000		
流動資産合計			1,060,890	
2 固定資産				
備品	1式	33,800		
固定資産合計			33,800	
資産合計 (A)				1,094,690
II 負債の部				
1 流動負債				
なし		0		
流動負債合計			0	
2 固定負債				
長期負債		1,012,252		
備品		33,800		
固定負債合計			1,046,052	
負債合計 (B)				1,046,052
正味財産 (C) = (A) - (B)				48,638